

令和4年7月吉日

各都道府県日本拳法連盟
代表者（事務局）様

（一社）日本拳法競技連盟
会 長 茂野直久
大会実行委員長 山田正紀
（公印 略）

第20回 全国都道府県対抗日本拳法大会 結果報告と御礼

謹啓

向夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度の大会は、愛知県で新型コロナ嚴重警戒宣言が発令されている中、コロナ感染防止対策をとって、3年ぶりに開催致しました。当日は、ご多忙の中で大村秀章 愛知県知事様のご来場が叶い、ご祝辞を賜ることが出来ました。

我が日本拳法は、等しく澤山宗海宗家の教えのもとで鍛錬を重ねてきた修法者により日本各地区で発展し、（公財）日本スポーツ協会加盟を果たし、次に、本大会を国民スポーツ大会正式種目への試金石となる大会と認識しております。

今回、コロナ禍の影響を受け練習環境が整わない状況もあり、新たに沖縄県、山形県から参加が叶いましたが、前大会より参加減の14都道府県でしたが、170名を超える男女の選手が参集し、日頃の練習成果を発揮し、非常に見応えある試合が展開されました。

これ偏に、各地区での指導者の頑張りや役員皆様のご協力の賜物と大会関係者一同、衷心より深く感謝を申し上げます。入賞致しました選手諸君の健闘を称え、別添資料の通り大会成績を報告させていただきます。

尚、地元、中日新聞に 大会の成績と試合スナップが掲載されました。

謹白